

ばかオンドル

『三国史記』より
NPO多言語多読 [監修]

Taishukan
Japanese
Readers

Level

3



にほんご^{たどく}多読ボックス
Taishukan Japanese Readers

Level

3

ばかオンドル

さんごくし き
『三国史記』より

そ ういしく かんやく
徐 毅植 [簡約]

たげん ご たどく かんしゅう
NPO多言語多読 [監修]

わたなべ えり こ さしえ
渡辺英理子 [挿絵]

大修館書店

これは、『三國史記』という古い本にある話です。

六世紀の終わり頃、今の北朝鮮、韓国と中国東北に、
新羅、高句麗、百濟という三つの国がありました。

その高句麗にオンダルという男がいました。



6世紀中頃の三国



オンダルは母親と二人で暮らしていました。父親は何年も前に死にました。オンダルの家は貧乏で、オンダルはいつも汚い服を着ていました。仕事がないので、町の人に食べ物やお金をもらって暮らしていました。

でも、オンダルはいつも楽しそうでした。町の人たち

ちは「ばかオンダル」と呼びましたが、オンダルは、

母親を大切に作るやさしい男でした。

その頃、高句麗のピヨンウオン王に、十歳ぐらいの王女がいました。王女の名前はピヨンガン姫です。

ピヨンガン姫はすぐ泣くの

で、王はいつも、

「ああ、うるさい。おまえはすぐ泣くね。そんなに泣く子は、立派な人の奥さんにはなれないよ。おまえは、あのばかオンダルと結婚しなさい」

と、言っていました。



Sample



ばかオンダル

むかし 昔、「ばかオンダル」と呼ばれている男よがいました。オンダルは貧乏びんぼうだけど、優しい男やさ おとこです。ある日王女ひ おうじょがやってきて…。韓国かんこくの伝説でんせつ。

Ondal The Dumb

Once there was a young man everyone called “Dumb Ondal.” He was poor but kind-hearted. One day a princess came to him and... An old legend from Korea.



0	入門	Starter
1	初級前半	Beginner
2	初級後半	Elementary
3	初中級	Pre-Intermediate
4	中級	Intermediate
5	中上級	Pre-Advanced